

平成29年3月24日（金）14時00分～15時00分

枚方市市民会館 3階 第3会議室

	枚方市民生委員児童委員協議会	地縁組織 (地域活動団体)
	枚方市老人クラブ連合会	
	枚方市コミュニティ連絡協議会	
	枚方市校区福祉委員会協議会	
	シルバー人材センター	中間支援組織
	特定非営利活動法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ枚方拠点	NPO
	大阪高齢者生活協同組合	ボランティア団体
	枚方市介護支援専門員連絡協議会	職能団体 社会福祉法人
	枚方市デイサービス連絡協議会	
	枚方市通所リハビリテーション連絡協議会	
	枚方市訪問介護事業者会	
	枚方市社会福祉協議会	社会福祉協議会
案 件 名	1. 第2層協議体（元気づくり・地域づくり会議）の業務内容について 2. 第3層生活支援コーディネーターについて 3. 元気づくり・地域づくり会議の設置状況について	
協 議 事 項	第2層協議体（元気づくり・地域づくり会議）の業務内容について 各地域での取り組みの中で、第1層協議体において市全域での取り組みをすすめていきたい内容を検討し、今後の重点取組目標としていくことから、来年度の仕様書については、重点取組目標を削除する。	
事 務 局	枚方市健康部長寿社会推進室・枚方市高齢者サポートセンター（地域包括支援センター）	

発言者	内容
<p>司会 (長寿社会推進室)</p>	<p>それでは定刻となりましたので、平成28年度第3回第1層協議体を開催いたします。                      本日はご多用のなか、本会議にご出席くださりまして誠にありがとうございます。                      本日、司会進行を担当させていただきます 長寿社会推進室 田中です。よろしくお願い                      します。                      本日の案件は3つ、「第2層協議体（元気づくり・地域づくり会議）の業務内容について」                      「第3層生活支援コーディネーターについて」「元気づくり・地域づくり会議の設置状況につ                      いて」です。                      それでは、これから、次第に沿って案件を進めていきますが、その前に、本日も構成機関・                      団体、事務局の高齢者サポートセンターの職員から見学者が同席していることを報告させて                      いただきます。                      本日の出席者については、お手元の座席表でご確認いただくようお願いします。                      それでは、案件にうつりたいと思います。</p>
<p><b>案件1 第2層協議体（元気づくり・地域づくり会議）の業務内容について</b></p>	
<p>事務局説明</p>	<p>配付資料：資料1-1 仕様書の主な変更点（新旧対照表）                      資料1-2 「元気づくり・地域づくりコーディネーター事務」仕様書                      資料1-3 「元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）事務局事務」仕様書                      資料1-4 「第2層圏域基本事務」仕様書</p>
<p>司会 (長寿社会推進室)</p>	<p>今の説明に対して質問やご意見はございますか。</p>
<p>枚方市通所・訪 問リハビリテー ション連絡協議 会</p>	<p>資料1-2 「元気づくり・地域づくりコーディネーター事務」仕様書に関して、従事者の項                      目に生活支援コーディネーター養成研修を受講した者と記載されていますが、国や大阪府か                      市の研修のどちらを指しているのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>生活支援コーディネーター養成研修は、国や大阪府が実施している研修を指しています。                      伝達研修がつかますと、市が実施している研修です。</p>
<p><b>案件2 第3層生活支援コーディネーターについて</b></p>	
<p>事務局説明</p>	<p>配付資料：資料2 第3層生活支援コーディネーターへの伝達研修</p>
<p>司会 (長寿社会推進室)</p>	<p>今の報告に対して質問やご意見はございますか。</p>
<p>枚方市介護支援 専門員連絡協議 会</p>	<p>2つ質問があります。1つ目は、第3層コーディネーターへの伝達研修について、今後各圏                      域で順次研修が開催され、修了証が出ると聞きましたが、この修了証は何らかの意味を持つ                      のでしょうか。                      2つ目は、今後新しいケアマネジャーが増えていきますが、一定人数が集まれば、枚方市包                      括支援センターへ開催を依頼するのでしょうか。</p>

事務局	<p>1つ目の修了証につきましては、国や大阪府が開催する研修に参加した場合は、国や大阪府から修了証が発行されますが、伝達によって研修を受けた場合は、国や大阪府からの修了証は発行されないため、市が修了証を発行する予定です。</p> <p>新しいケアマネジャーから、圏域毎の開催依頼があれば、担当圏域の枚方市地域包括支援センターが開催します。圏域を越えての開催依頼があった場合は、市全体での開催を検討していきます。</p>
シルバー人材センター	<p>第3層コーディネーター研修の修了者を、市は把握するのでしょうか。また、公開することを考えていますか。</p>
事務局	<p>研修を修了した者に対して、修了証を発行することから、修了者の一覧表は管理しますが、一般公開は考えていません。4月から稼働を予定しているWebシステムにおいて、第3層コーディネーターが在籍している事業所の一覧を今後掲載したいと考えています。</p>
<p><b>案件3 元気づくり・地域づくり会議の設置状況について</b></p>	
事務局説明	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">配付資料：資料3 元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）の設置状況</p>
司会 (長寿社会推進室)	<p>今の報告に対して質問やご意見はございますか。</p>
枚方市コミュニティ連絡協議会	<p>質問ではありませんが、私の校区では、居場所づくりに関して、食育のOB会や地域のサークル活動、フィットネススタジオ等、様々な団体や活動があり、それが居場所づくりへ繋がっています。</p> <p>しかしながら、校区内で高齢者が増加していく一方で、こうした活動に参加せず、地域との繋がりが希薄な方がおられるという実態があります。そこで、こうした方を地域へ繋げていくためにも、地域にはどのような団体があり、どのような活動をしているのかを把握し、それを地域の方へ周知していく必要があると考えています。</p> <p>また、地域にある様々な団体は校区を越えて活動しています。今後は校区毎に活動を限定するのではなく、校区が連携し合い、地域づくり、居場所づくりを進めていくことで、校区で居場所がない方へも居場所を提供していきたいと思えます。</p>
枚方市校区福祉委員会協議会	<p>私の校区では13の自治会があります。校区の取組として、現在事業の対象を掴むため、家族構成調査を行っている段階です。家族構成調査は、災害時等に備え、住所や年齢、緊急時の連絡先等の情報を調査するものですが、個人情報問題もありますので、情報の提供は個々の判断に委ねています。</p> <p>しかし、私の校区では概ね提出していただいています。例えば、災害や病気は、高齢者に限定して起こるものではなく、年齢を問わずに起こり得るものです。こうした事態に備えて、地域が医療や介護と連携することは基本ですが、収集したデータを地域の中で、世代を超えて連携を深める取り組みに繋げていきたいと考えています。拠点づくりの点においても、収集したデータを基に、どこにどのような拠点が必要かを整理し、ニーズに即した拠点づくり等を進めていきたいと思えます。</p>

枚方市介護支援 専門員連絡協議 会	お願いになるのですが、構成員として介護職が入っていない校区がいくつかありましたが、可能な限り、第2層協議体と第3層コーディネーターとの連携を深めていきたいと考えていますので、情報を交換、共有する機会を設けていただければと思います。
-------------------------	---